

公開講座「放っておくと怖い脳卒中」

投稿日：2014年6月30日 | カテゴリー：看護部ブログ

6月28日、土曜日、三木市の青山公民館において脳卒中テーマの公開講座を開催しました。

講座の第一部では、濱口神経内科部長による「脳卒中とは？」「予防するには？」といったポイントをお話させていただきました。



第二部では、三宅脳神経外科部長から、最新の治療法について画像等を使ってわかりやすくお話させていただきました。



ら、最新の治療法について画像等を使ってわかりやすくお話させていただきました。

お二人共通の思いは、脳卒中患者さんを少しでも早く治療し、社会復帰してもらいたいということです。脳卒中の治療は時間との勝負、発症からいかに早く病院に到着できるかが鍵となります。「こんな症状が出たら迷わず119番」をお忘れなく。

一人でも多くの方に、そのことを伝えたい、その熱意は参加のみなさんに十分伝わったと思います。もちろん予防が一番ですけどね。

ちなみに、参加者は161名と過去最高の人数でした。

副院長兼看護部長 藤原久仁子

